公立大学法人
神奈川県立保健福祉大学　実践教育センター



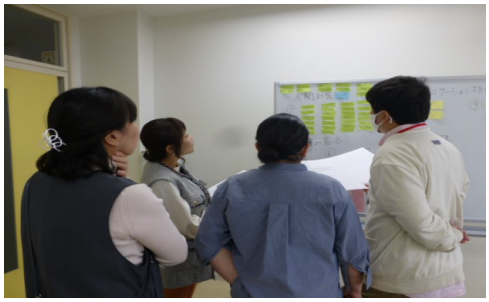
令和9年度 学生募集

教員・教育担当者養成課程
介護コース（介護教員講習会）

― ふみだそう、介護教育者としての第一歩 ―

仲間と一緒にこれからの介護を考える「教える力」を磨きませんか？





募集人員　15 名

開講期間　１年履修：令和９年４月 ～ 令和 10 年３月　土曜日を含む週１～３日程度
２年履修：令和９年４月 ～ 令和 11 年３月　土曜日を含む週１～３日程度
（令和９年度より２年履修も開講）

出願資格　（１）～（３）のいずれかの要件を満たす者

（１）介護福祉士養成施設において、専任教員である者

（２）介護福祉士、医師、保健師、助産師、看護師、社会福祉士のいずれかの資格を有し、施設等の現場で介護教育の実践指導や現任教育を担当している者またはこれを目指す者

（３）介護福祉士、医師、保健師、助産師、看護師、社会福祉士のいずれかの資格を有し、５年以上実務に従事した後に、教員を目指す者

出願期間　令和８年 11 月 16 日（月）～ 令和９年１月４日（月）（締切日当日消印有効）

合格発表　令和９年　２月　５日（金）

詳しくは、ホームページ（https://www.kuhs.ac.jp/jissen/）から募集要項をご確認ください。
また、課程紹介（動画）もあわせてご覧ください。

問合せ

神奈川県立保健福祉大学実践教育センター　実践教育部
教員・教育担当者養成課程 介護コース 担当

電話　045-366-5891　　月～金　９時～17 時

詳しくはこちら！

令和9年度

教員・教育担当者養成課程
介護コース　学生募集要項

- ✤ 厚生労働省通知に基づく介護教員講習会
- ✤ 教育訓練給付制度　厚生労働大臣指定一般教育訓練講座

＜目次＞

実践教育センターでの学び・・・・・・・・・・・P 1
実践教育センターの授業形式・・・・・・・・・P 2
カリキュラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 3
選考要領・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 8
合格者の選考・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 9
出願の手引き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 10
出願書類の作成方法・・・・・・・・・・・・・・・・P 13
出願様式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 16
入学の手引き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 18
個人情報の取扱方針・・・・・・・・・・・・・・・・P 21
アクセスインフォメーション・・・・・・・・・P 22

公立大学法人
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター

CENTER FOR PROFESSIONAL EDUCATION,
KANAGAWA UNIVERSITY OF HUMAN SERVICES

実践教育センターでの学び

＜概要＞

神奈川県立保健福祉大学実践教育センターは、保健・医療・福祉分野の現任教育を目的とした教育機関です。平成 15 年４月、神奈川県立保健福祉大学の開学にあわせて設置されました。神奈川県立保健福祉大学では、「生涯にわたる継続教育の重視」を基本理念の一つとして掲げています。医療技術の高度化・専門化、保健・医療・福祉サービスの連携・総合化が求められる中、当センターが担う役割として、時代の変化に応じて、保健・医療・福祉を担う人材の資質の向上と充実が期待されています。

＜教育方針＞

実践教育センターは、総合的なヒューマンサービスを担う保健・医療・福祉分野の人材育成を目指し、次の視点で現任教育を実施しています。

- ◆ 職業倫理や人権意識を磨くなど、より深く人を理解するための高い教養を身につける。
- ◆ 保健・医療・福祉分野の多様化・複雑化するニーズに対応するための専門的な知識・技術の向上を図り、地域のリーダーとなる人材を育成する。
- ◆ 関連分野に関する幅広い知識や多職種との連携を実践できる能力の向上を図る。

＜教育の特徴＞

学び直しと実践の再構築による仕事に活かせる現任教育

これまでの経験を振り返ることにより、実践の意味付けをし、自分の専門性を深く洞察することで視野を広げることができます。

本学の教員をはじめ、当該分野で活躍する一流の講師陣から学ぶことができます。

専門職としてのネットワークの構築

多様な機関・立場の専門職とともに切磋琢磨しながら学ぶことができます。また、卒業後も、フォローアップ研修などを通して知見を共有し、同窓生のネットワークを広げることができます。

充実した教育環境

働きながら学びたい方、集中して学習したい方、遠隔授業の受講に不安のある方に対しては、事前のガイダンス等のサポート体制を整えています。また、当センターの図書室や横須賀キャンパスの図書館が利用できます。一部の電子ジャーナル等は、自宅からでも閲覧が可能です。クラウドによる学習教材の活用や、教育支援システムにより、学びやすい環境を整えています。

実践教育センターの授業形式

１　授業形式

実践教育センターの授業形式は、教育効果が最大となるように、授業の内容に合わせて、対面授業または遠隔授業（リアルタイム配信・オンデマンド配信）を実施します。天候不良や交通機関の運休等により、予定していた対面授業を実施できない場合は、遠隔授業に切り替えて授業をする場合があります。その場合は、速やかにお知らせします。

２　遠隔授業にあたっての事前準備

遠隔授業は、オンライン会議システム（Zoom 等）を活用し、双方向での学習を含めて行うため、受講には、インターネット環境を整える必要があります。以下のものを受講前にご準備ください。

・インターネットに接続できるカメラ・マイク内蔵型のパソコン（カメラ、マイクが内蔵されていないパソコンは、Web カメラ、マイクを別に準備）
・イヤホン、ヘッドセットなど（必要に応じて）
・添付ファイルが送受信できるパソコンのメールアドレスの設定
・プリンター

３　事前通信テストについて

遠隔授業にあたっては、事前に通信テストを実施しています。詳細は、入学許可後にご連絡します。

４　その他

携帯電話の回線を使う場合は、データ使用量により利用料金（パケット通信料）が高額になることがあるのでご注意ください。

学生側の機器トラブル等により受講できなかった場合、補講等の対応はいたしませんので、ご了承ください。

教員・教育担当者養成課程 介護コース カリキュラム

１　本コースの位置づけ

本コースは、厚生労働省通知に基づく「介護教員講習会」修了に必要な要件を満たすため、卒業とともに介護教員講習会修了証を取得できます。

また、教育担当者として必要な人間理解を基盤とした幅広い知識や技術を学ぶことができます。

２　本コースの特徴

本コースでは、介護教員または施設等での教育担当者として必要な知識・技術を学びます。

（１）介護福祉士養成課程新カリキュラムに対応し、次の５つの観点を重視しています。

① チームマネジメント能力を養うための教育内容の拡充

② 対象者の生活を地域で支えるための実践力の向上

③ 介護過程の実践力の向上

④ 認知症ケアの実践力の向上

⑤ 介護と医療の連携を踏まえた実践力の向上

（２）授業での学びは、グループワークなどを活用して振り返ることにより理解を深め、学びをより多角的なものとし、介護教員または施設等での教育担当者としての視野を広げます。

３　科目区分・履修時間

（１）科目区分

必修科目：卒業するために必ず履修しなければならない科目です。

（２）履修時間

必修科目：総時間数 402(301.5)時間

実践教育センターでは、１時間を 45 分として授業を実施しています。

（　）内は、１時間＝60 分換算した時間数です

４　開講期間

１年履修：入学式　　４月

授業期間　５月～翌年２月（一部土曜日開催）

卒業式　　翌年３月

※全科目 402 時間

※オンライン授業が中心となります

２年履修：２年間での履修を選択することができます

入学式　　４月

授業期間　　入学年度・入学次年度　５月～翌年２月(一部土曜日開催)

卒業式　　入学次年度 ３月

※1 年目は基礎分野、専門基礎分野＜小計 202 時間(151.5)＞から履修し、専門分野は翌年に履修することを推奨しています。

※オンライン授業が中心となります

５　修了要件

試験成績、平常の学習態度、出席状況等による総合的な評価により修了が認定されます。

６　カリキュラムの概要

【教育目的】

介護教育に必要な知識・技術を習得し、豊かな人間性を養い、介護教育に貢献できる人材を育成する。

【教育目標】

１　介護福祉士養成教育の基礎となる能力の養成

（１）介護の本質、介護福祉学の理念を理解し、介護福祉士の専門性を探求する力を身につける。

（２）教員としての責務を自覚し、学生を尊重し、個々の状況に応じて対応する力を身につける。

２　介護福祉士養成教育を展開する能力の養成

（１）介護福祉士養成カリキュラムを理解し、科目の特性や学習内容に合わせて授業を展開する力を身につける。

（２）介護実習の意義を理解し、養成校と実習施設・事業所と連携した実習を展開する力を身につける。

３　介護福祉士養成教育の中で研鑽する能力の養成

自ら研鑽し、介護福祉士養成教育を追求する力を身につける。

【教育内容】

※( )内の時間数は、１時間＝60 分換算した時間数を表しています。

※既修得単位等認定の対象科目は、「当センターにおいて既に修得した科目（★)」、「大学・大学院において修得した科目（◎)」、「厚生労働省が認定した介護教員講習会において修得した科目（〇)」となります。

※既修得単位等の認定については、P19 を参照してください。

※科目名の●印の専門分野は入学次年度履修をすすめる科目です。

分野	科　目　名 (必　　修)	時間	既修得単位等の認定科目			内　容	ね　ら　い
			★	◎	○		
基礎分野	ヒューマンサービス論 （必修）	2 (1.5)	✓	―	―	・ミッションとしてのヒューマンサービス	ヒューマンサービスとしての介護を実践するために、本学のミッションを学ぶ。
	社会福祉学 （必修）	40 (30)	✓	✓	✓	・社会福祉の意義と理念 ・日本における社会福祉の成り立ち ・社会福祉の理論・制度とヒューマンサービス	近年の社会の動向をふまえ、社会福祉の意義、理念、基盤となる社会保障制度について学ぶとともに、地域における社会福祉を理解する。
	倫理学 （必修）	40 (30)	✓	✓	✓	・倫理の概念 ・ヒューマンサービスとしての介護福祉士の専門性と倫理、「介護の倫理」・「職業倫理」・「生命倫理」	倫理の基本的な概念を理解し、介護専門職として求められる倫理について考察する。 「介護の倫理」・「職業倫理」・「生命倫理」を踏まえて実践的に学ぶ。
	設定時間数　小計　82(61.5)　〔必修 82(61.5)　〕						
専門基礎分野	教育学 （必修）	30 (22.5)	✓	✓	✓	・教育の意義、目的及び子ども家庭福祉等の関連性 ・教育の思想と歴史的変遷 ・教育の制度 ・教育の実践 ・教育とヒューマンサービス ・生涯学習社会における教育の現状と課題	教育の意義、目的及び子ども家庭福祉等のかかわりについて理解するとともに、教育の思想や歴史、制度、実践等、教育に関する基礎的な理論について理解する。さらに、生涯学習社会における教育の現状と課題について理解する。
	教育方法 （必修）	44 (33)	✓	✓	✓	・教育方法の基礎的理論と実践の歴史 ・教育方法の原理と実践技術 ・授業の目標と授業展開のあり方 ・具体的な指導案の書き方・作成 ・授業展開の実際 ・情報機器を活用した指導法と適切な教材の作成・活用の仕方 ・これからの教育方法のあり方	これからの社会に求められる資質・能力を育成するために必要な教育方法、教育技術、情報機器及び教材の活用に関する基礎的な知識・技能を理解し、学んだことを介護福祉士養成教育にいかす態度と具体的な方法を身につける。
	教育心理 （必修）	30 (22.5)	✓	✓	✓	・教育心理学の理論と方法 ・発達の基礎知識及び発達と教育 ・学ぶ意欲（動機付け理論） ・青年期の心理臨床的問題と支援 ・特別な教育的ニーズの理解と支援 ・教員のメンタルヘルス	学生の多様化に伴い、教育心理学視点からの学生理解、特に青年期の心理臨床的問題への支援について学ぶ。また、自身のメンタルヘルスについても考えていく。
	教育評価 （必修）	16 (12)	✓	✓	✓	・教育評価の意義と役割 ・教育評価の視点と評価の方法 ・学習評価の方法と留意点 ・評価から授業改善への展開 ・ヒューマンサービスを活かした教育評価	教育評価の概要（意義・目的等）や教育評価・学習評価の方法、統計を用いた教育評価の基礎等について理解し、学んだことを介護福祉士養成教育にいかす態度と具体的な方法を身につける。
	設定時間数　小計　120(90)　〔必修 120(90)〕						

分野	科目名 (必修)	時間	既修得単位等の認定科目			内容	ねらい
			★	◎	○		
専門分野	介護福祉学 （必修）	40 (30)	✓	－	－	・現代の介護問題と介護福祉士の存在意義 ・少子高齢社会と家族形態・家族機能の変化 ・時代が求める介護福祉士像と介護福祉士養成教育の変遷 ・介護福祉士の生活支援を支える人権・福祉理念 ・ヒューマンサービスとしての介護福祉士の専門性と倫理性 ・介護実践を支えるチームマネジメントと多職種連携・協働 ・地域を意識した生活支援の展開と地域包括ケア	介護の歴史や介護問題の背景、介護福祉士に求められる社会的役割を確認するとともに、今日の介護福祉士養成教育の目指すべき内容や課題を考える。さらに、自己の介護福祉、介護福祉士養成教育に対する考えを深化させる。
	介護教育方法 （必修）	40 (30)	✓	－	－	・介護福祉教育の全体構造 ・教材研究の方法（「教育に含むべき事項」と背景となる学問領域の理解） ・授業設計と指導案の作成方法 ・模擬授業と授業改善の視点 ・修得度評価の方法	専門職養成の特徴を理解し、介護福祉士養成カリキュラムに沿った教育ができる。科目の特性を理解し、科目や学生の状況にあわせて授業展開ができる。
	学生指導方法 （必修）	20 (15)	✓	－	－	・学生の主体性と成長を支援する学生指導の役割 ・社会の変化と多様な生活背景を持つ学生の理解 ・学生が抱える様々な悩みと、その背景の理解 ・学生の生活状況の背景とその理解 ・学生指導に必要な学内外の関係者との協働・連携の視点	学生を尊重し、学ぶ意欲や学生の成長を促す学生指導の基本を修得する。関係者と連携、協力しながら学生指導をする重要性を理解し、その方法を修得する。
	介護総合演習及び実習指導方法 （必修）	20 (15)	✓	－	－	・介護福祉士養成教育のまとめとしての介護総合演習の役割 ・介護福祉士養成課程における介護実習の位置づけ ・介護実習への動機づけの方法 ・学内での学びから実習につなげる様々な指導方法 ・実習指導者との連携 ・実習巡回における学生指導事例検討とカンファレンスの運営方法 ・実習を振り返り、実習から学ぶ様々な演習技法	介護福祉士養成教育における実習の意義及び実習指導にあたる教員・実習指導者の役割を理解し、介護総合演習の目的と効果的な実習指導方法を修得する。
	介護過程の指導方法 （必修）	20 (15)	✓	－	－	・介護過程の基本理解 ・介護過程の意義と目的 ・介護過程の構造と構成要素 ・介護過程とケアマネジメント ・介護過程の展開におけるICF(国際生活機能分類）の視点 ・介護過程のプロセスにおける教授方法 ・介護実習における介護過程の展開 ・学生にとっての効果的な学習方法（フォーマットの開発・指導方法）	介護過程が全ての学習における中核的科目であることを理解し、体系的に介護過程の授業が展開できる。介護過程を指導する上での授業上の工夫、多様な授業展開の方法を修得する。

分野	科　目　名 (必　　修)	時間	既修得単位等の認定科目			内　容	ね　ら　い
			★	◎	○		
専門分野	コミュニケーション技術の指導方法 （必修）	20 (15)	✓	－	－	・介護福祉士養成課程におけるコミュニケーション技術の位置づけ ・コミュニケーション理論と実際 ・介護福祉士に求められるコミュニケーション ・教授方法の工夫（展開）例	学生が介護実践にむけたコミュニケーション技術を学べるよう、介護教員として介護福祉士養成課程におけるコミュニケーションの目的を理解し、その授業の展開方法を修得する。
	研究基礎と倫理 （必修）●	40 (30)	✓	－	－	・介護福祉分野における研究と倫理 ・介護教員として求められる研究の重要性 ・研究の意義、研究の成果 ・研究の種類・方法・過程 ・研究計画の立案、実施 ・研究発表資料の作成と発表	介護教員として求められる研究の意義を理解し、自らの教育実践や介護福祉の発展に寄与できるエビデンスに基づいた精度の高い研究が行えるよう研究基礎力を習得する。
	設定時間数　小計　200(150)　〔必修 200(150)〕						
設定時間数　小計　402(301.5)　〔必修 402(301.5)〕							

（多少変更することがあります。）

2 年履修モデル

1 年目は基礎分野、専門基礎分野＜小計 202 時間（151.5）＞から履修し、専門分野は翌年に履修することを推奨しています。

教員・教育担当者養成課程 介護コース 選考要領

募集人員	15 名
開講期間等	１年履修：令和９年４月～翌年３月、土曜日を含む週１～３日程度 ２年履修：令和９年４月～入学次年度３月、土曜日を含む週１～３日程度
出願資格	次の（１）～（３）のいずれかに該当する者 （１）介護福祉士養成施設において、専任教員である者 （２）介護福祉士、医師、保健師、助産師、看護師、社会福祉士のいずれかの資格を有し、施設等の現場で介護教育の実践指導や現任教育を担当している者またはこれを目指す者 （３）介護福祉士、医師、保健師、助産師、看護師、社会福祉士のいずれかの資格を有し、５年以上実務に従事した後に、教員を目指す者
出願書類	**（１）出願書類リスト** **（２）入学願書**（様式１） **（３）受講動機等**（様式 A） **（４）受験票**（様式２） **（５）出願資格要件を証明する書類** 資格を証明する免許証または登録証のコピー（Ａ４サイズ） ※免許証等が現姓と異なる場合は、個人事項証明書（戸籍抄本）等、改姓されたことを証明できる書類を添付してください（書類は受験票返送の際に返却します）。 **（６）指定口座に入金したことがわかる書類** （P10～11「出願の手引き」の「１　入学検定料の納付」の項目を参照） **（７）受験票返信用封筒**（長形３号、返信先を明記し、320 円切手を貼付） **（８）小論文**（様式 B） **【課題】**現在の養成施設や介護現場における課題を挙げ、それを解決するためにどのような教育的取組が必要か、専門職としてのあなたの考えを具体的に述べなさい。 字数:800 字～1000 字以内 **[注意事項]** ※ 出願書類の作成方法については「出願書類の作成方法」P13～14 をご覧ください。 ※ 出願書類に不備がある場合は受理できないことがあります。ご注意ください。 ※ 受理した出願書類は返還しません。 ※ 出願書類の作成において、生成 AI の使用を禁止します。使用した場合には、不正行為として取り扱います。
出願期間	令和８年 11 月 16 日（月）～令和９年１月４日（月）（締切日当日消印有効）
入学検定料	8,800 円（税込）
選考方法	受講動機、小論文
合格発表	令和９年２月５日（金）午前９時

合格者の選考

＜選考基準＞

提出された受講動機及び小論文は、以下の基準に沿って評価します。

１　受講動機

受講動機・学びたいことが具体的に表現されている。

２　小論文

介護教育や介護現場の教育における課題と解決に向けた取組について、具体的に述べられ、専門職の視点から多面的・客観的に考察されている。

＜配点＞

区分	受講動機	小論文
配点	20 点	80 点

＜合格者の決定＞

受講動機及び小論文の結果を総合的に判断して決定します。

✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤出願の手引き✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤

１　入学検定料の納付

○　入学検定料（8,800 円）を出願締め切り日までに、次の銀行口座へ納付してください。

〔教員・教育担当者養成課程　介護コース　入学検定料振込先〕

銀行：三井住友銀行　アオイ支店

店番：969

預金種目：普通

口座番号：1448402

口座名義人：公立大学法人　神奈川県立保健福祉大学

（振込先は、出願課程（コース）ごとに異なりますのでご注意ください。）

○　振込み手数料は出願者負担となります。

○　次のいずれかの方法で納付してください。

(1)　ATM（現金自動預払機）

振込の際は、振込元名義に「出願者本人の氏名」を必ず入力してください。

(2)　インターネットバンキング

振込の際は、振込元名義に「出願者本人の氏名」を必ず入力してください。

(3)　金融機関の窓口

・所定の振込依頼書（※）への記入が必要です。

・出願締切日までに、金融機関の窓口で納付してください。

（ゆうちょ銀行、郵便局からの振込はできません。）

○　振込依頼書（※）の入手方法

入学検定料振込依頼書は、以下のいずれかの方法で入手してください。

※振込依頼書は課程ごとに専用様式が異なります。必ず出願課程用を使用してください。

(1) 実践教育センターの下記ホームページからダウンロードする

https://www.kuhs.ac.jp/jissen/admission/caregiver/　（介護コース）

・印刷は、Ａ４サイズ・白色無地・拡大縮小なしで行ってください。

・印刷が不鮮明、文字化け等がある場合は金融機関で受付されない可能性があります。出力後、必ず内容をご確認ください。

(2) 郵送により請求する

封筒に下記を同封し、指定の請求先へ送付してください。

【同封するもの】

・「教員・教育担当者養成課程 介護コース 入学検定料振込依頼書希望」と明記した依頼文

・長形３号の返信用封筒（110 円切手貼付、返信先住所を明記）

〔請求先〕〒241-0815　横浜市旭区中尾１－５－１
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター　企画教務部

○ 入学検定料を納付後、本人が指定口座へ入金したことを証明できる書類を、出願書類と一緒に提出してください。

＜指定口座に入金したことがわかる書類の例＞

(1) ATM（現金自動預払機）
利用明細書

(2) インターネットバンキング
振込完了画面を印刷したもの

(3) 金融機関の窓口
金融機関の窓口で収納印が押印された「振込証明書」（振込金領収書は提出不要。）

○ 納入された入学検定料は返還しません。

ただし、次の場合は本人の申出により返還しますので、お申出ください。

- 入学検定料納付後、出願書類を提出しなかった場合または出願書類が受理されなかった場合。
- 入学検定料を誤って二重に納付した場合。

２　出願書類の提出方法

○ 出願書類は、書類を折らずに入れられる封筒（角形２号）を使用し、封筒の表面に、出願課程（コース）名、出願者住所・氏名を必ず明記してください。そのうえで、令和８年 11 月 16 日(月)～令和９年１月４日(月)までの期間に、次の出願先へ**簡易書留または、配達記録が残る方法で郵送してください**。（締切日当日の消印有効）

〔出願先〕〒241-0815　横浜市旭区中尾１－５－１
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター　企画教務部
教員・教育担当者養成課程　介護コース 入学願書在中（朱書き）
出願者住所・氏名

○ 出願書類の詳しい作成手順は、Ｐ13～14「出願書類の作成方法」に記載しています。必ず確認してください。

○ 記入漏れや添付書類の不足など、不備がある書類は受理できない場合があります。

○ 受理した出願書類は返却できませんので、コピーをとる等各自で控えを保管してください。

３　受験票（様式２）の送付

○ 受験票（様式２）は、出願期間締め切り後、出願者全員の書類確認が完了してから、出願の際にご提出いただいた「受験票返信用封筒」（長形３号）（120 ㎜×235 ㎜）に入れて返送します。

○ 「受験票返信用封筒」を提出する際は、返信先住所・氏名を明記し、320 円切手を貼付してください。

○ 受験票（様式２）には受験番号を記載して返送しますので大切に保管してください。

４　合格発表

○ 令和９年２月５日(金)午前９時、実践教育センターホームページ
(https://www.kuhs.ac.jp/jissen/) にて、合格者の受験番号を発表します。

○ 合否は願書に記載された現住所宛に郵送で通知します。合格者には入学手続きに必要な書類を同封して発送します。

○ 電話による合否の問い合わせには応じられません。

５　選考結果の開示

［開示する項目］成績順位

［開示請求者］　本人のみ開示できます。請求の際は、受験票または本人確認ができる顔 写真付き身分証明書を提示してください。

［開示する期間］令和９年２月５日(金)～３月５日(金)

［開示する場所］神奈川県立保健福祉大学実践教育センター　２階　教職員室

６　その他

○　働きながらの学習を希望する方、または障害等により修学・通学上で特別な配慮を必要とする場合は、事前にご相談ください。

○　複数課程への出願は可能ですが、入学できるのは１つの課程のみとなります。

✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤出願書類の作成方法✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤✤

○　すべての様式について

・ **受験番号**＿＿＿＿＿＿＿の欄は、記入しないでください。
・ 氏名欄は、必ず戸籍のとおりに楷書ではっきりと記入してください。
・ 手書きの場合は、消すことができない黒ボールペンを使用してください。

（１）出願書類リスト

・出願書類を郵送する際に、このリストを必ず同封してください。
・リストには氏名及び日中の連絡先（電話番号）を記入の上、同封する出願書類を確認後、＜提出書類･出願資格　確認欄＞に記載されている「同封確認」欄に✓をしてください。
・また、出願資格についても確認の上、該当する項目の「資格確認」欄に✓をしてください。

（２）入学願書（様式１）

①　日中の連絡先
・ 携帯電話、勤務先等、日中連絡がとれる電話番号を記入してください。

②　出願時の所属先・勤務先
・ 出願時に勤務先のある方は、その法人名等を含む名称・所在地を記入してください。また、出願時の所属先が勤務先と異なる場合は、その法人名等を含む名称・所在地を記入してください。
・ 所属先・勤務先において役職についている方はその職位を具体的に記入し、スタッフの場合は「なし」と記入してください。　　【職位の例】介護課長、介護主任　等

③　出願資格にかかる免許・資格
・出願資格にかかる免許・資格について、該当する資格に○をつけてください。

（３）受講動機等（様式 A）

・ 受講動機・学びたい内容について、具体的に記入してください。
・ 実践教育センターホームページに掲載している「用紙」（様式 A）を使用してください。
・用紙の上部欄外（ヘッダー）に氏名、および出願課程欄にコース名（教員・教育担当者養成課程介護コース）を記入してから論述してください。
・出願時に、他の出願書類と共に提出してください。

（４）受験票（様式２）

・ 受験票（様式２）は、氏名・ふりがなのみ記入してください。

（５）出願資格要件を証明する書類

資格を証明する免許証または登録証のコピー（Ａ４サイズ）

・「出願資格」の介護福祉士、医師、保健師、助産師、看護師、社会福祉士のいずれかの資格を証明する免許証等のコピーを提出してください。
・免許証等はＡ４に縮小してコピーしてください。免許証等の裏面に記載があれば、裏面もコピーしてください。
・再交付手続き中の場合は、次の書類を添付してください。

医師・保健師・助産師・看護師の免許証	保健所長が発行する証明書
社会福祉士・介護福祉士の登録証	再交付申請書（登録年月日を明記）に社会福祉振興・試験センターの受領印を押印したもののコピー（手続き前に、社会福祉振興・試験センターに要問合せ。後日、登録証のコピーを提出。）

※免許証または登録証が現姓と異なる場合は、個人事項証明書（戸籍抄本）等、改姓されたことを証明できる書類を添付してください（書類は受験票返送の際に返却します）。

（６）指定口座に入金したことがわかる書類

・ 詳細は、P10～11「出願の手引き」の「１　入学検定料の納付」を参照してください。

（７）受験票返信用封筒

・長形３号の封筒に、返信先住所を明記し、320 円切手を貼付してください。

（８）小論文（様式 B）

【課題】現在の養成施設や介護現場における課題を挙げ、それを解決するためにどのような教育的取組が必要か、専門職としてのあなたの考えを具体的に述べなさい。

・小論文の作成は、実践教育センターホームページに掲載している「用紙」（様式 B）を使用してください。
・Ａ４判縦長用紙に横書き、１枚 20 字×20 行で作成してください。
・用紙の上部欄外（ヘッダー）に氏名、および出願課程欄にコース名（教員・教育担当者養成課程介護コース）を記入してから論述してください。
・「様式 B」には課題を記載せず、内容から書き始めてください。
・出願時に、他の出願書類と共に提出してください。

（９）その他

出願書類の作成において、生成 AI の使用を禁止します。使用した場合には、不正行為として取り扱います。

令和９年度　教員・教育担当者養成課程　介護コース　出願書類リスト

（太枠内を記入し、出願書類と共に提出してください。）

氏 名		センター使用欄 （記入不要）
日中の連絡先 （電話番号）	（　　）	

＜提出書類・出願資格　確認欄＞

	提出書類	同封確認 （同封した書類に✓）	センター使用欄 （記入不要）
1	入学願書（様式１）		
2	受講動機等（様式 A）		
3	受験票（様式２）		
4	出願資格要件を証明する書類		
5	指定口座に入金したことがわかる書類		
6	受験票返信用封筒（320 円切手貼付）		
7	小論文（様式 B）		

	出願資格	資格確認 （1、2、3のいずれかに✓）	センター使用欄 （記入不要）
1	介護福祉士養成施設において、専任教員である者		
2	介護福祉士、医師、保健師、助産師、看護師、社会福祉士のいずれかの資格を有し、施設等の現場で介護教育の実践指導や現任教育を担当している者またはこれを目指す者		
3	介護福祉士、医師、保健師、助産師、看護師、社会福祉士のいずれかの資格を有し、５年以上実務に従事した後に、教員を目指す者		

確認事項	出願者全員✓	センター使用欄 （記入不要）
介護福祉士養成施設において、専任教員として就労するには、５年以上の実務経験が必要であることを理解しました		

（様式１）

受験番号＿＿＿＿＿＿＿＿

教員・教育担当者養成課程 介護コース 入学願書

（西暦）　　年　　月　　日

神奈川県立保健福祉大学長　様

神奈川県立保健福祉大学実践教育センターに入学したいので、関係書類を添えて申し込みます。

ふりがな 氏　名				
現住所	〒　　－ TEL　　（　　）			
日中の連絡先	TEL　　（　　）			
出願時の所属先	ふりがな 法人名等			
	ふりがな 名　称			
	所在地	〒　　－ TEL　　（　　）		
	職　種		職　位	

※　派遣などにより所属先と勤務先が異なる場合は、勤務先を記入してください

出願時の勤務先	ふりがな 法人名等			
	ふりがな 名　称			
	所在地	〒　　－ TEL　　（　　）		
	職　種		職　位	

出願資格にかかる免許・資格　※該当する資格に○をつけてください。					
介護福祉士	医　　師	保　健　師	助　産　師	看　護　師	社会福祉士

（様式２）

令和９年度　神奈川県立保健福祉大学実践教育センター
教員・教育担当者養成課程 介護コース　受験票

受験番号	

※ 受験番号欄は記入しないでください。

ふりがな	
氏名	

※ 合格発表は、実践教育センターホームページ（https://www.kuhs.ac.jp/jissen/）に掲載しますので、受験票は大切に保管してください。

✣✣✣✣✣✣✣✣✣✣✣✣✣✣✣入学の手引き✣✣✣✣✣✣✣✣✣✣✣✣✣✣✣

１　入学手続き

○合格者は、以下の期間内に入学手続きを完了しなければ入学できません。

［手続期間］令和９年２月８日（月）～２月 22 日（月）

※締切日当日消印有効

２　入学手続き内容について

○入学手続きの詳細及び提出が必要となる必要書類は、合格通知に同封して送付されます。

３　入学許可証などの送付時期

○入学手続きが完了してから約１ヶ月後に、入学許可書、今後のスケジュール等の案内が送付されます。

４　入学料

○入学手続きの際には、下記の金額の入学料（税込）を納付する必要があります。

神奈川県内在住者（注）	70,100 円
神奈川県外在住者	140,200 円

（注）「神奈川県内在住者」とは、入学者本人が「入学選考の合格発表の日の１年前の日から引き続き神奈川県内に住所を有する者」をいいます。

○納付された入学料は返還しません。（誤って二重に納付した場合等を除く）

５　入学式（予定）

○令和９年４月上旬に実施します（全課程合同）。

○入学式の日程は、合格通知と共にお知らせします。

６　授業料

○授業料は、入学後に履修登録が完了してから一括して納付していただきます。

○授業料は、年間の履修時間を 100 時間ごとに区分して定めています。教員・教育担当者養成課程 介護コースの履修時間数は 402 時間のため授業料は下表のとおりとなります。

［授業料算出区分（抜粋）］

履修時間数	金額（税込）
401 時間　～　500 時間	101,800 円

※　既修得単位等を認定された場合、履修時間数変更により授業料が減額されます。

※　既修得単位等の認定については、P19 を参照してください。

○納付された授業料は返還しません。

○入学料、授業料のほかに、次の費用が必要となります。

教科書・テキスト代　　約10,000円

保険料　　5,470円（令和８年度の金額。
金額は今後変更となる場合があります。）

また、このほかに、交通費、参考書代、教材費等が必要となる場合があります。

７　既修得単位等の認定

○大学及び他の教育機関において、履修した授業科目について、修得した単位等を申請により審査し、既修得として認定する制度を導入しています。

○教員・教育担当者養成課程介護コースにおいて既修得単位等の認定が認められるのは、カリキュラムの【教育内容】（Ｐ５～７）に示す授業科目とし、次の①、②、③のいずれかに該当する場合です。

※　対象となる授業科目については、Ｐ５～７を参照してください。

①対象となる授業科目を、当センターで既に修得しており、その内容が、令和９年度教員・教育担当者養成課程介護コースにおける当該授業科目の教育内容に相当すると認める場合。

②対象となる授業科目を、当センター入学前に大学・大学院において修得しており、その内容が、令和９年度の教員・教育担当者養成課程介護コースにおける当該授業科目の教育内容に相当すると認める場合。

③対象となる授業科目を、厚生労働省が認定した介護教員講習会において修得しており、その内容が、令和９年度の教員・教育担当者養成課程介護コースにおける当該授業科目の教育内容に相当すると認める場合。

○既修得単位等の申請には、成績証明書等の履修を証明する書類、認定を受けようとする科目の教育内容を示す資料（シラバスの写し等）が必要となります。

○合格通知の送付後、２～３週間が申請期間の予定となります。既修得単位等の認定申請をご希望の方は、申請前に、必ず課程担当者（045-366-5891）までご相談ください。詳細は、合格通知に同封するお知らせをご覧ください。

８　開講時間

午前	１時限	9:00～10:30
	２時限	10:45～12:15

午後	３時限	13:15～14:45
	４時限	15:00～16:30

９　その他

○本コースは、厚生労働大臣が指定する一般教育訓練講座です。教育訓練の内容等に関する事項をまとめた「明示書」は、実践教育センターホームページに掲載しています。
（https://www.kuhs.ac.jp/jissen/admission/benefit/）

○学生寮はありません。

〇乗用車およびオートバイでの通学は禁止しています。なお、通学定期や実習定期の学生割引は適用外です。
〇遠隔授業の場合、原則として、資料の印刷配布はいたしませんので、必要に応じ、各自で印刷していただくことになります。

神奈川県立保健福祉大学実践教育センター　個人情報の取扱方針

神奈川県立保健福祉大学実践教育センターでは、神奈川県立保健福祉大学個人情報保護規程に基づき、個人情報の収集、利用及び提供の制限並びに、管理及び廃棄について、次のように取り扱います。

〇個人情報とは

「個人情報」とは、個人に関する情報であって、住所、生年月日その他、特定の個人を識別することができるものをいいます。個人の身体、財産、社会的地位、身分等の属性に関する情報であっても、氏名等と一体となって特定の個人を識別できるものは、「個人情報」にあたります。

また、他の情報と照合することで識別することができる情報も「個人情報」にあたります。

〇収集の制限

個人情報を収集するにあたっては、目的を明確にしたうえで、必要な範囲内で行うこととします。

〇利用及び提供の制限

個人情報は、取扱い目的の範囲内で利用又は提供します。法令等の規定に基づく場合や本人の同意がある場合などを除き、取扱い目的以外に利用したり第三者に提供することはありません。

〇個人情報の管理及び廃棄

収集した個人情報については、厳重に管理し、漏えい、改ざん等の防止に努めます。

管理する個人情報については、学外へ持ち出しは行いません。

保存の必要のなくなった個人情報については、確実に、かつ、速やかに消去します。

〇取扱方針の改善

この個人情報の取扱方針に関して、適宜内容を見直し改善していきます。

【入学者選考業務等に係る個人情報の取扱いについて】

実践教育センターでは、入学者選考業務に際して出願者から収集した個人情報について、神奈川県立保健福祉大学個人情報保護規程に基づき、次のとおり取り扱います。

①入学者の選考、合否発表及び入学手続等の入学者選考業務を行うために使用します。

②合格者入学後の教務関係（学籍管理等）、学生支援関係（授業料免除等）、授業料徴収関係業務のために使用します。

③入学試験結果の集計、分析及び入学試験改善等のために使用します。

④選考に合格したが入学手続きを行わなかった場合又は選考に不合格となった場合は、選考を実施した翌年度の３月 31 日までにすべて廃棄します。

ACCESS INFORMATION

公立大学法人 神奈川県立保健福祉大学実践教育センター

〒241-0815　横浜市旭区中尾 1-5-1
電話　045-366-5800（代）　　FAX　045-366-5803

交通機関

横浜駅から
相鉄線「二俣川・海老名・湘南台方面」行き、「二俣川」駅下車

新横浜駅から
相鉄新横浜線「二俣川・海老名・湘南台方面」行き、「二俣川」駅下車

海老名駅・大和駅から
相鉄線「二俣川・横浜方面」行き、「二俣川」駅下車

湘南台駅から
相鉄線「二俣川・横浜方面」行き、「二俣川」駅下車

※相鉄線は、すべての電車が二俣川駅に停まります。

徒歩・相鉄バス

二俣川駅から
相鉄線「二俣川」駅北口　徒歩　約 18 分
または、「二俣川」駅北口バスターミナル1番乗り場から
相鉄バス　旭 23 系統「運転免許センター循環」で「中尾町」下車　徒歩2分



●敷地内に駐車場はありません。
●体の不自由な方等、車での来校が必要な方は事前にご連絡ください。